

2025年度高校魅力化チャレンジ事業 2学期

八日市高等学校リーダー育成プロジェクト～you will be changed～

本校では、生徒個々が学校のリーダー、ひいては地域に貢献できるような資質や能力を身につけることができることを目的とする「リーダー育成プロジェクト」を今年度より行っています。

12月にプロジェクトⅣとⅤを行いました。

プロジェクトⅣでは、

外部の講師を招き、自己の価値観や視野を広げ、社会貢献する一例を学びました。

◎令和7年12月9日(火) 全校生徒対象 1・2年生 生徒および教員 600人

場所:八日市文芸会館 ホール 控室:和室

内容:講演「スポーツをとおして学んだこと 社会貢献とは」

講師 元プロ野球選手・野球解説者 今成亮太氏

※講演の前に、夏休みのプロジェクトⅢ、東京・横浜研修について、参加者からのプレゼン発表を行いました。



感想

☆自分にはない考え方にふれることができ、視野が広がりました。例えば、「緊張をほぐす方法」では、「緊張をうまく扱うことが大切」と話していただいたことです。私は緊張すると言葉が上手く出てこなかったり、声が震えてしまったりして、普段通りに話すことが難しくなります。ですが、この言葉を聞いて「緊張を扱う」という新しい観点に気づくことが出来ました。

また、「負け試合から学んだこと」では、「失敗してもそれを糧だと考える」と話していただきました。私は失敗を引きずってしまうタイプなので、今成さんのこの考え方はとても新鮮で印象に残りました。

自分の弱点を見つめなおし、その解決の糸口を得ることができた有意義な時間でした。

☆「緊張することは悪いことではなくて、その緊張に自分自身がどのように対応するかが大切である」と言っておられて、今まで、こんなことで緊張してしまうなんて・・・とネガティブに捉えていたので、緊張している自分に向き合う新しい視点があるということを知り、今後、表舞台に立つ機会に活用し、自分が何に緊張しているかということを理解していきたいです。

☆今成さんの「物事を動かしたり、何かを立ち上げたりするときには、『人』が一番難しくて、大切だ」との言葉がとても印象に残りました。将来へのビジョンに活かしたいです。